

021	1008	事務事業名	車両に管理に関する事務	細事務事業名		公的関与	1						
PLAN	課名	消防署	係名	庶務係	電話番号	089-964-5210	メールアドレス	syobohonbu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	期間設定なし			
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策	(4) 消防・救急体制の充実				
	事業の対象	消防車両・救急自動車・広報車、はしご車のはしご、救助工作車のクレーン、消防ポンプなど				根拠法令	道路運用車両法、労働安全基準法など						
	事業の目的	最終的	消防活動に必要な消防車両等が現場活動で支障が無いように日常点検・定期点検・保守点検を実施します。				今年度	根拠法令、安全基準に基づき消防車両・救急自動車・広報車、はしご、クレーン等の維持管理を適正に行っていきます。					
	活動内容	自動車メーカーが推奨する車の日常点検				職員による消防ポンプの日常点検、機能点検及びメーカーによる保守点検							
		車検、法定点検に関する事務											
		職員、メーカーによるはしご車のはしご、救助工作車搭載のクレーンの定期点検											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	最終目標			
				事務(事業)の資質上、指標設定になじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	消防		費					
	直接事業費		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	4,631 千円	4,090 千円	4,127 千円								
		計(A)	4,631 千円	4,090 千円	4,127 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.067 人	12,503 千円	2.067 人	12,596 千円	3.672 人	22,080 千円					
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)		17,134 千円		16,686 千円		26,207 千円							
一次評価者	庶務係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明(一次評価者のコメント)												
必要性	法定に義務付けされている車検はもとより日常点検等を実施し、車両を熟知することにより不具合を察知することができます。												
有効性	災害現場に消防車両、救急車は必要なものであり事故を未然に防ぐためにも点検等は必要だと考えます。												
達成度	職員による日常点検に加えメーカー等による保守点検も実施しているため適正に維持管理できています。												
効率性	消防車両、救急車、はしご車のはしご、クレーンなど特殊性が高いため専門業者による点検が必要でありコスト削減や見直しの対象にするには困難と考えます。												
当面の課題	消防車両については年次計画により乗り換え等が進んでいますが救急件数の増加により救急車の消耗度が増加しているように感じられます。												
改革計画	近年の出勤状況や人口動態、建物の基準に沿った車両・機材の更新の計画を担当している課を交え検討し必要であれば計画を変更していくことが必要と考えます。												
二次評価者	消防署長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	消防車両は緊急自動車であるとともに、はしご、クレーンなどを備えた特殊車両でもありますので、日常点検はもとより専門業者による保守点検を実施し現場活動に支障のないよう維持管理する必要があります。また、車両の更新については担当課と協議し効率的な更新計画の策定をお願いします。												